

大磯町の農業に 若い力が加わりました



農業に対して意欲的な若者が
認定就農者の資格を取得

渡邊幹さん(国府新宿在住26
歳)は、農家でない家庭で育ち
ましたが、努力が結果に反映さ
れる農業に魅力を感じ、神奈川
県農業アカデミーで学び、認定
農業者の資格を取得されました。

昨年からは野菜やミカン、酒米の
栽培に携わりながら、無農薬野
菜の研究を重ね、今年3月に新
しく大磯町の農家となりました。



▲渡邊 幹さん

ブランド化やイメージアップを
目指していきたい。」と思い熱
く語ってくれました。
町と農業委員会は今後も新規
に就農される方を応援します。

「これからは地元直売や朝市
に積極的に参加し、大磯野菜の

◎問い合わせ
農業委員会

☎内線358

4月から

難病等の方々が 障害福祉サービス等の 対象となります

4月に施行される障害者総合
支援法において、障がい者の範
囲に難病等の方々が加わります。

対象者は、身体障害者手帳の
所持の有無に関わらず、障害程
度区分の認定や支給認定等の手
続きを経た上で、必要と認めら
れた障害福祉サービス等の受給
が可能となります。

主なサービス内容は、居宅介

護、短期入所、日常生活用具費
給付、補装具費給付などです。
利用者負担は、住民税を基準
に決定されます。

対象となる難病の範囲など、
詳しくはお問い合わせください。

◎問い合わせ

障害福祉センター

☎(73)4530

磯っ子レポート

No.107

「いそべえ」と「あおみ」を
ご存じですか？

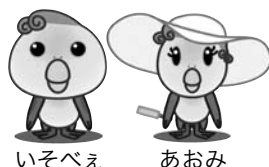
皆さんは、「いそべえ」と「あ
おみ」をご存じですか？

いそべえとあおみは大磯町
のご当地キャラクターです。
彼らは町のシンボル「アオ
バト」をモチーフに生まれた
カップルです。愛らしい目、
愛着のある姿は、大磯にピッ
タリです。

そんないそべえとあおみは
現在も精力的に活動中です。

最近では、「いそべえ焼き」と
「あおみサブレ」が販売開始と
なり、グルメデビューを果た
しました。しっとりとした食
感が印象的なお菓子です。味は、
「いそべえ焼き」がチョコレート
味、「あおみサブレ」がホワイト
チョコレート味です。私も先
日初めて食べましたが、どち
らもとてもおいしかったです。
ご当地製品は、第2弾、第
3弾も開発予定なので楽しみ
です。

私は生まれ
てからずっと
大磯に住んで
いますが、こ
んな素敵なキ
ャラクターが
誕生したのは



▲観光キャラクター「いそべえ」

初めてで、これにより全国の人
にもっと大磯を知ってもらえる
きっかけになると思いました。
私は、いそべえとあおみが
大好きです。町の皆さんにも、
彼らを愛して欲しいです。

(内海 帆奈美)

「花の季節 春へ」

2月は、庭の梅の花が満開
で、可愛らしく咲いています。
香りをかぐととてもいい梅の香
りを感じる事ができます。ま
た、花といえば、去年は馬場公
園の桜並木がきれいでした。

桜の花は、咲いていても散
る時でも見応えがあります。
特に、桜の花びらがたくさ
ん散った日は、ピンク色の花び
らが道路をレッドカーペットの
ように飾ってくれるので、桜並
木の通りには、ピンク色の道

路ができあがります。また、天
気が良い日には、地域の人たちが
花見をしに、馬場公園を訪れる
のでとてもにぎやかです。地域の
人たちが交流できる場所なので、
花見は町の地域活性化にとても
役立つと思います。桜は早春に
咲く寒桜から5月頃まで咲く八
重桜まで種類もたくさんあり、
日本の春を象徴
する花です。



(岸本 明奈)

ホタルの幼虫を放流

2月16日(土)、ホタルの幼虫
を放流するため、中井町の厳島
湿生公園に行きました。

公園に着くと班ごとに分かれ
て野鳥を観察しました。双眼鏡
を借りて野鳥をたくさん見るこ
とができて、楽しかったです。

厳島湿生公園は、ホタルの生
息地ということで、ホタルの幼
虫約300匹を放流しました。

放流したホタルすべてが元氣
に育って欲しいと思いました。
少ししてから、レクレーシ
ョンのおにごっこを参加者全員
でやりました。冷え切った体が
とても温まりました。家に帰っ
て、家族に初めて見たホタルの
幼虫の話をしました。

◎問い合わせ

政策課 ☎内線207

(榎本 笙平)